

県南保健所感染症情報

令和7年 第 49 週

令和7年12月1日 ～ 令和7年12月7日

【発行元】長崎県県南保健所 地域保健課 TEL:0957-62-3289

◆◆定点把握の対象となる5類感染症 発生状況◆◆ （定点当たり患者数）

定 点	疾 病 名	週別 発生状況						国・県・県南 発生状況						基準値		
		県南保健所						第 49 週						警報レベル		注 意 報 レ ベル
		47 週		48 週		49 週		全国		長崎県		県南保健所		開始	終息	
	インフルエンザ定点	19.20	注意報	43.00	警報	47.20	警報	38.51	警報	48.73	警報	47.20	警報	30	10	10
	COVID-19	1.60		1.40		1.00		1.26		0.33		1.00				
	急性呼吸器感染症 (ARI)	59.40		68.00		69.40		83.42		96.14		69.40				
小 児 科 定 点	RSウイルス感染症	0.33		0.00		0.67		0.57		0.16		0.67				
	咽頭結膜熱	1.67		0.33		0.67		0.29		0.42		0.67		3	1	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5.33	警報	4.33	警報	7.67	警報	2.57		1.97		7.67	警報	8	4	
	感染性胃腸炎	0.00		0.00		0.00		4.21		3.13		0.00		20	12	
	水痘	0.00		0.33		0.00		0.34		0.26		0.00		2	1	1
	手足口病	0.00		0.33		0.00		0.08		0.45		0.00		5	2	
	伝染性紅斑（リンゴ病）	0.67		1.00		0.67		0.61		1.23	警報	0.67		2	1	
	突発性発しん	0.00		0.33		0.33		0.22		0.13		0.33				
	ヘルパンギーナ	0.00		0.00		0.00		0.03		0.00		0.00		6	2	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0.00		0.00		0.00		0.04		0.03		0.00		6	2	3
眼 科 定 点	急性出血性結膜炎	1.00	警報	0.00		0.00		0.01		0.00		0.00		1	0.1	
	流行性角結膜炎	3.00		8.00	警報	5.00	警報	0.66		1.13		5.00	警報	8	4	
基 幹 定 点	細菌性髄膜炎	0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00				
	無菌性髄膜炎	0.00		0.00		0.00		0.04		0.00		0.00				
	マイコプラズマ肺炎	1.00		1.00		0.00		1.18		0.58		0.00				
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	0.00		0.00		0.00		0.01		0.00		0.00				
	感染性胃腸炎（ロタウイルスであるものに限る）	0.00		0.00		0.00		0.01		0.08		0.00				

◆◆全数把握対象感染症 発生状況◆◆ ※報告日掲載（県作成速報：診断日掲載）

一類感染症	報告なし
二類感染症	【第49週】 結核 患者1名（20代・女性）
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	【第49週】 百日咳 患者2名（10代・女性）

◆◆トピックス・季節情報◆◆

☆インフルエンザに注意しましょう。

第49週の管内の定点当たり報告数は47.2で前週よりも増加し、警報レベルの報告数が続いています。
インフルエンザは、インフルエンザウイルスを原因とする気道感染症です。感染経路は、咳やくしゃみによる飛沫感染と、飛沫等に含まれるウイルスが付着した手指で自分の眼や口、鼻を触ることによる接触感染があります。
1日から3日間の潜伏期間のあとに38度以上の発熱、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの全身症状が突然現れます。これに続いて咳、鼻汁などが起こり、約1週間で軽快するのが典型的な症状です。今後も手洗い・手指消毒、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策を励行し、予防に努めましょう。

☆年末年始の休暇を控え、人の移動が増加することが予想されます（海外へ渡航される皆様へ）

海外においては、日本に存在しない感染症や日本よりも高い頻度で発生している感染症があります。海外に滞在している間にこれらの感染症にかかることなく、安全で快適に旅行し帰国するためには、海外で注意すべき感染症に対する正しい知識と予防方法を身に付けることが大切です。渡航先によって感染症が異なりますので渡航前に厚生労働省ホームページ等で確認しましょう。

また、海外渡航、特に開発途上国に渡航した後、少なくとも6か月の間は、渡航関連の感染症が生じる可能性があります。渡航後に体調不良を感じたら早めに医療機関を受診し、必ず海外に渡航したことを告げましょう。

<参考ホームページ>

■厚生労働省検疫所ホームページ FORTH (For Travelers' Health)

<https://www.forth.go.jp/index.html>

■厚生労働省ホームページ「海外へ渡航される皆様へ」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou18/index_00003.html